

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100002	P01-1	ポスター01	失語症例	1	言語機能改善に向けコミュニケーションアプリを用いた訓練効果 -単一事例研究-
100003	O(B)12-6	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	6	器質性機能性嚥下障害を呈した1症例
100004	O(A)02-4	口演(A)02	失語事例②	4	喚語困難、反響言語を呈した特発性正常圧水頭症例の症状経過
100005	O(A)07-5	口演(A)07	高次脳機能障害事例	5	記憶障害患者に対するオンラインシステムを取り入れた復職支援の取り組み
100006	O(B)16-7	口演(B)16	小児	7	「ことばの教室」事業
100007	P03-1	ポスター03	高次脳機能障害	1	視覚失認の改善により腹側型同時失認を評価しえた右脳梗塞の一例
100008	P12-2	ポスター12	成人聴覚	2	通所介護施設に通所する高齢者の聴性行動と語音明瞭度に関する研究
100009	P01-6	ポスター01	失語症例	6	軽度失読症例の逐次読みに至る機序の検討
100010	O(B)11-6	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	6	摂食・嚥下障害と口腔セネストパチーを併発した一例の支援経過
100011	O(B)08-2	口演(B)08	成人発声発語調査・研究	2	運動障害性構音障害における舌圧測定器を用いた舌圧持続時間測定の有用性の検討
100013	P15-6	ポスター15	養成教育	6	言語聴覚士養成課程学生の入職時に求められる具体的コミュニケーション能力の選定
100014	P05-9	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	9	嚥下失行患者に対しクラッシュ状のとりみ氷を用い嚥食量が改善した一例
100015	O(B)17-1	口演(B)17	聴覚障害	1	感音難聴患者の補聴器着用時における雑音下での語音聴取成績～聴力レベル毎の評価すべき雑音条件～
100016	O(A)02-2	口演(A)02	失語事例②	2	LINE文字入力が困難になった音韻失読症例の発現機序と訓練効果の検討
100017	O(A)04-5	口演(A)04	失語調査・研究	5	聴覚失認を呈したウェルニッケ失語例：発症機序および失語の有無と回復後の関連
100018	P04-1	ポスター04	成人発声発語	1	筋萎縮性側索硬化症が疑われたポストポリオ症候群患者へのOveractivity of Speech評価と指導の経験
100019	O(B)02-1	口演(B)02	失語事例②	1	重度流暢型失語症を呈した1例に対する訓練と経過
100020	O(A)07-3	口演(A)07	高次脳機能障害事例	3	小脳出血により高次脳機能障害を呈した症例
100021	P06-6	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	6	イミダプリル塩酸塩にて嚥下機能が改善した脊髄小脳失調症6型
100022	P08-1	ポスター08	摂食嚥下・患者家族支援	1	経口摂取継続と高次脳機能改善に向けた病院と地域の連携の取り組み
100023	O(B)01-7	口演(B)01	失語事例①	7	意味型保続に対する意味属性分析(SFA)と保続治療(TAP)の効果
100024	O(B)02-4	口演(B)02	失語事例②	4	関係節文の読解が低下するブローカ失語例
100025	O(B)01-6	口演(B)01	失語事例①	6	電文体発話に対する訓練
100026	O(B)07-1	口演(B)07	成人発声発語症例	1	歌謡曲を用いたウエイトノイズ法の応用訓練について
100027	O(B)02-3	口演(B)02	失語事例②	3	重度失語症者の指さし行動の獲得方法と獲得に要する期間
100028	O(A)18-2	口演(A)18	小児調査研究	2	典型発達児および発達性読み書き障害のある児童における漢字書取成績の発達的変化と書取成績に影響する単語属性について
100029	O(B)18-1	口演(B)18	がんリハビリテーション	1	喉頭摘出者に対するNasal airflow-inducing maneuverの効果—使用の有無による経時的変化
100030	O(B)08-1	口演(B)08	成人発声発語調査・研究	1	Dysarthria話者の最大舌圧と発話明瞭度の関係：アルブミン値による予備検討
100031	O(B)03-3	口演(B)03	失語その他	3	健常者における漢字形態の構造と要素の認知および想起課題成績の分析
100032	P07-1	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	1	リハビリテーション病院に入院した嚥下障害を認める経管栄養患者の予後影響因子の検討
100033	P05-1	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	1	延髄梗塞の嚥下障害に対する多角的アプローチ ～神経筋電気刺激法2種併用での経過報告～
100034	O(B)06-1	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	1	脳卒中患者における左半側空間無視と言語運用能力に関する研究

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100035	O(B)01-2	口演(B)01	失語事例①	2	軽度ブローカ失語例へのResponse Elaboration Trainingの効果—多層ベースラインデザインによるシングルケーススタディー
100036	O(A)13-2	口演(A)13	摂食嚥下調査研究②	2	重症心身障害児者のVF後の経過と対応策としての完全側臥位
100038	P06-1	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	1	頸部がん放射線晩期障害に伴う嚥下障害患者の1例
100040	P15-1	ポスター15	養成教育	1	新型コロナウイルス感染症拡大下に行ったリモート実習(その1 臨床現場からの報告)-従来型の臨床実習との違いについて-
100041	O(A)16-1	口演(A)16	自閉症スペクトラム	1	PECSを使用した自閉症スペクトラム児へのコミュニケーション発達支援～限られた強化子で介入を試みた症例～
100042	P11-4	ポスター11	吃音	4	吃音のあるSTが言語検査を実施するにあたっての工夫と取り組みについて
100043	O(B)06-5	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	5	言語障害スクリーニングテスト(STAD)の既知グループ妥当性と予測的妥当性
100044	O(A)03-3	口演(A)03	失語事例③	3	進行性非流暢性失語の症例に対する訪問リハビリテーションでの関わり-コミュニケーションエイドとしてのメモ帳の検討-
100045	O(B)09-1	口演(B)09	音声	1	心臓血管外科術後にOrtner症候群による声帯麻痺が改善した僧帽弁逆流症の一例
100046	P07-6	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	6	訓練への能動的参加が難しい急性期症例に対する神経筋電気刺激療法の忍容性の検討
100047	O(B)13-5	口演(B)13	摂食嚥下連携	5	誤嚥予防に対する訪問STの役割～ST未介入の利用者へ他職種(PT、OT)が嚥下機能を評価できるために～
100048	O(B)20-4	口演(B)20	COVID19	4	当院におけるCOVID-19陽性患者に対する言語聴覚士の関わり方と今後の課題について
100049	O(B)04-1	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	1	C-NORSEにより多彩な高次脳機能障害を呈した1例
100050	O(A)04-4	口演(A)04	失語調査・研究	4	失文法と統語論 ミニリストプログラムの観点から
100051	O(A)04-3	口演(A)04	失語調査・研究	3	石川・新潟・山形3県における「手話の失語症」の実態調査
100052	O(B)10-4	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	4	嚥下時の協調不全に対して徹底的なバルーン嚥下同期引抜きが有効であった1症例
100053	O(B)12-2	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	2	胃瘻造設後、完全側臥位姿勢で3食経口摂取が可能になった症例
100054	O(B)19-2	口演(B)19	地域・その他	2	地域多職種・行政と協働して導入した地域高齢者が毎週自律的に取り組むオーラルフレイル予防運動の成果と課題
100055	P15-2	ポスター15	養成教育	2	新型コロナウイルス感染症拡大下に行ったリモート実習(その2 教育現場からの報告)-教育効果の検証について-
100056	O(B)21-1	口演(B)21	養成教育	1	外部臨床実習の実態調査と問題点の分析
100057	O(B)21-2	口演(B)21	養成教育	2	外部臨床実習におけるCCS導入に関する問題点の検討
100058	O(B)05-6	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	6	両側半球の脳出血により聴覚失認を呈した1例—AIボイス筆談機を用いたリハビリテーション
100059	P05-8	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	8	くも膜下出血により重度の意識障害を呈した壮年期の1例
100060	O(A)03-1	口演(A)03	失語事例③	1	意味性ジャルゴンに一過性に音韻論的解体を示した一例
100061	P06-4	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	4	経鼻胃管を拒否した嚥下障害を有する皮膚筋炎の1例
100062	O(B)03-1	口演(B)03	失語その他	1	回復期の失語症患者におけるコミュニケーション能力と言語機能および知的機能に関する研究
100063	O(A)11-2	口演(A)11	摂食嚥下事例②	2	フレイルによる嚥下障害の改善に難渋した1症例
100064	O(B)19-1	口演(B)19	地域・その他	1	地域から孤立していた症例-知的障害-
100065	O(B)20-2	口演(B)20	COVID19	2	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者への対応—当院による摂食・嚥下障害患者への直接訓練の介入基準と方法の検討—
100066	O(B)19-7	口演(B)19	地域・その他	7	兵庫県立病院における言語聴覚士のヒヤリハット報告 ～傾向と分析～
100067	O(B)12-1	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	1	重度摂食嚥下障害に対して完全側臥位頸部回旋が奏功した症例について
100068	O(A)18-3	口演(A)18	小児調査研究	3	当大学病院での小児発達外来開始における患者特性について

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100070	P15-8	ポスター15	養成教育	8	国家試験成績の予測要因について:システマティック・レビューによる検討
100071	O(B)01-3	口演(B)01	失語事例①	3	パーチエット病に起因した脳梗塞で失語症を呈した1例
100072	O(B)15-2	口演(B)15	摂食嚥下その他	2	介護老人保健施設にて長期介入の結果、普通食摂取が可能となった一例
100073	O(B)05-4	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	4	脳梗塞により病態への「気づき」が低下した高次脳機能障害患者に対する言語聴覚療法の経過について
100074	O(B)02-2	口演(B)02	失語事例②	2	重度失語症者一例に対する動画撮影・視聴およびフィードバックによるawareness訓練の経過
100075	O(B)10-5	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	5	バルーン拡張法を実施せずに経口摂取が可能となる延髄外側症候群の特徴～症例報告と既報告例の傾向分析から～
100076	O(B)01-5	口演(B)01	失語事例①	5	純粋発語失行においてタイプ変動が生じた一症例～失構音の下位分類に基づいて～
100077	O(A)16-3	口演(A)16	自閉症スペクトラム	3	文字習得に難渋した自閉スペクトラム障害1例の読解指導
100078	P04-4	ポスター04	成人発声発語	4	嗅覚リハビリテーション器具りすめる®を用いた嗅覚リハの効果について
100079	O(B)21-3	口演(B)21	養成教育	3	ミニツツペーパーによる失語・高次脳機能障害科目の遠隔授業評価に関する検討
100080	P01-2	ポスター01	失語症例	2	テレビ電話やLINEを使用し家族指導を行った失語症患者の1例
100081	P02-1	ポスター02	生活期の失語症支援	1	当院における失語症患者の外來リハビリテーションの現状と課題
100082	P10-5	ポスター10	小児・構音嚥下障害	5	発達期摂食嚥下機能評価における評価食導入の試み
100083	P08-4	ポスター08	摂食嚥下・患者家族支援	4	患者家族による嚥下障害の認識の正確性
100084	O(B)02-6	口演(B)02	失語事例②	6	「失語症のリハビリテーション—社会復帰を支援した一例—」
100085	P11-2	ポスター11	吃音	2	吃音児・者が「園・学校へ行きたくない」と訴える要因—保護者へのアンケート調査から—
100086	O(B)03-2	口演(B)03	失語その他	2	左手利き失語症者の言語機能の局在に関する検討
100087	O(A)10-3	口演(A)10	摂食嚥下事例①	3	下咽頭癌治療後に免疫介在性壊死性ミオパチーを併発した重度嚥下障害の1症例
100088	O(B)21-4	口演(B)21	養成教育	4	オンライン授業で「マイボイス」を作る
100089	O(A)21-2	口演(A)21	COVID・地域	2	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)における摂食嚥下リハビリテーションへの影響の実態調査-東京都における第3波の感染拡大後-
100090	O(B)07-3	口演(B)07	成人発声発語症例	3	構音障害を呈する認知症者に対し、自然場面での明瞭な挨拶語獲得に向けた応用行動分析的介入
100091	O(B)12-3	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	3	姿勢と一口量で難易度調整した直接訓練により完全側臥位からG-up座位で経口摂取可能となった症例
100092	P02-2	ポスター02	生活期の失語症支援	2	生活期の失語症者に行う言語訓練の効果
100093	O(A)01-3	口演(A)01	失語事例①	3	左前頭葉損傷により仮名文字に強い書字障害を呈した一例—濁点の処理に関する考察—
100095	O(B)06-4	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	4	高齢者の日常コミュニケーション能力は、認知症スクリーニング検査のことばの意味記憶と注意見当識によって推測することが可能:大規模地域調査の後方視的検討
100096	O(A)22-2	口演(A)22	養成教育	2	言語聴覚士学生に対する実践力育成教育～基礎実習および多角的学生コミュニケーション能力評価の試み～
100097	P15-5	ポスター15	養成教育	5	言語聴覚士学科の学生に「伝わりやすい話し方」を習得させるための試み-話し方練習アプリの使用と意識調査-
100098	O(B)11-1	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	1	早期胃瘻造設、嚥下訓練により経口摂取が可能となったびまん性特異性骨増殖症、サルコペニア合併症例
100099	P06-2	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	2	舌アンカーポイントの後方移動により咽頭クリアランスが向上し3食経口摂取が可能となった胃癌術後鼻咽閉鎖機能不全の一例
100100	O(A)09-3	口演(A)09	成人発声発語・音声	3	片側性声帯麻痺患者に対しての発話評価の意義-文章音読課題による休止区間の頻度と時間的解析での術前後比較—
100101	O(A)05-3	口演(A)05	失語就労・復学支援	3	若年失語症者の復学支援について
100102	O(B)20-1	口演(B)20	COVID19	1	新型コロナウイルス感染症患者に対する急性期リハビリテーションの経験

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100103	O(A)15-1	口演(A)15	摂食嚥下連携	1	とんかつが食べたい高齢パーキンソン病症例への地域連携によるバルーン法の試み
100104	O(B)19-3	口演(B)19	地域・その他	3	岡山県の市町村支援事業における言語聴覚士の活動-活動開始から5年間の実績報告-
100105	O(B)13-7	口演(B)13	摂食嚥下連携	7	ST歯科連携 口腔筋機能療法
100106	O(B)06-7	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	7	成人大学生におけるピクトグラムの視覚的認知度について
100107	O(A)14-4	口演(A)14	摂食嚥下調査研究③	4	患者-ST間の性別の組み合わせと摂食嚥下訓練効果との関係
100108	P02-3	ポスター02	生活期の失語症支援	3	長期にわたり言語聴覚療法を継続した2症例についての報告
100109	O(A)04-2	口演(A)04	失語調査・研究	2	失語症者の喚語に意味刺激が及ぼす影響
100110	P15-7	ポスター15	養成教育	7	言語聴覚士自己効力感尺度の開発(第1報)-項目の検討-
100111	O(B)03-7	口演(B)03	失語その他	7	集団コミュニケーション訓練により発話に改善を認めた失語症の一例
100112	P05-7	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	7	外耳道癌術後に経口摂取困難が起こった症例
100113	O(B)09-2	口演(B)09	音声	2	東京ボイスセンターにおける音声振戦の臨床的検討
100114	O(B)14-1	口演(B)14	摂食嚥下調査研究	1	嚥下訓練の動機づけ方略に関するフィジビリティ(実行可能性)研究
100115	P05-6	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	6	食事動作の代償方法獲得により胃瘻抜去となり在宅復帰を果たした仮性球麻痺の一例
100116	O(B)06-6	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	6	大学生の漢字の読みの能力に関与する認知要因の検討
100117	P10-2	ポスター10	小児・構音嚥下障害	2	発達性協調運動障害(DCD)児への構音訓練についての一考察
100118	P09-3	ポスター09	小児・発達障害	3	発達障害児における問題行動の実態調査
100119	O(A)07-2	口演(A)07	高次脳機能障害事例	2	てんかん重積発作後の高次脳機能障害遷延例に対するリハビリテーションの効果:症例報告
100120	P05-5	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	5	カニューレ抜去までに時間を要した脳血管障害者に対する直接的嚥下訓練について
100121	O(A)20-1	口演(A)20	聴覚障害	1	軟骨伝導補聴器の骨導補聴器との聴取成績の比較及び助成制度の現状
100122	O(B)09-3	口演(B)09	音声	3	加齢性声帯萎縮症に対する音声治療の効果～裏声発声の可否による効果予測～
100123	P15-3	ポスター15	養成教育	3	言語聴覚士養成課程における演習授業への反転授業導入の実践報告
100124	P03-6	ポスター03	高次脳機能障害	6	当院, てんかんセンターにおける言語療法士の関わり
100125	O(A)14-2	口演(A)14	摂食嚥下調査研究③	2	舌筋力自主訓練(TSsE)におけるアドヒアランス向上の工夫
100126	O(B)20-3	口演(B)20	COVID19	3	絶食管理中であつたcovid-19陽性患者に対し摂食嚥下リハビリテーションを行い経口摂取を開始できた症例
100127	O(A)04-1	口演(A)04	失語調査・研究	1	失語症者の口舌顔面動作の障害:失語タイプ, 動作の種類による差の検討
100128	P08-5	ポスター08	摂食嚥下・患者家族支援	5	患者の望むQOLを保った在宅生活の実現に向けての関わり～筋強直性ジストロフィー患者に対する言語聴覚士の役割～
100129	O(B)08-3	口演(B)08	成人発声発語調査・研究	3	Siri音声入力を使用したDysarthria患者に対しての発話明瞭度の客観的評価
100130	O(B)20-7	口演(B)20	COVID19	7	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)による言語聴覚士の嚥下リハビリテーションへの影響～リハビリテーション内容の側面から～
100131	O(B)10-8	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	8	気管カニューレによる喉頭挙上制限が嚥下機能低下の要因と考えられた一例
100132	O(A)13-4	口演(A)13	摂食嚥下調査研究②	4	慢性期の摂食・嚥下障害利用者への栄養補助食品の適切な使用が行われているかの検討
100133	O(A)12-1	口演(A)12	摂食嚥下調査研究①	1	当院におけるWallenberg症候群の改善因子の検討
100134	O(B)14-2	口演(B)14	摂食嚥下調査研究	2	摂食嚥下障害患者の舌圧と嚥下造影検査所見との関連について

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100135	P15-9	ポスター15	養成教育	9	養成校教員による言語聴覚士の職業啓発と雇用創出
100136	O(A)13-5	口演(A)13	摂食嚥下調査研究②	5	薩摩againプロジェクト -嗜好性に富んだ嚥下調整食の開発 in 鹿児島-
100137	O(A)10-2	口演(A)10	摂食嚥下事例①	2	喉頭挙上術、輪状咽頭筋切除術後の嚥下リハビリテーションプログラムについての一考察
100138	O(B)18-2	口演(B)18	がんリハビリテーション	2	マウスタイプの電気式人工喉頭が有用であった喉頭摘出の1例
100139	O(B)09-4	口演(B)09	音声	4	気管切開患者の音声生成に電気式人工喉頭と酸素送気発話を併用するハイブリッド発話法を試みた1例
100140	O(B)07-4	口演(B)07	成人発声発語症例	4	新人STが初めて舌がん症例を担当して経験したこと—舌接触補助床についての情報収集から製作、リハビリテーション—
100141	O(B)03-5	口演(B)03	失語その他	5	失語症デイサービスから友の会へ移行後もQOLが向上した運動性失語の一例～LAQOL-11(Life stage Aphasia Quality Of Life scale-11)による評価～
100142	O(B)12-5	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	5	早期バルーン拡張訓練の導入にて急性期に食道入口部の食塊通過が改善した症例
100144	O(A)14-3	口演(A)14	摂食嚥下調査研究③	3	当院回復期病棟における完全側臥位法導入の取り組みと看護師に対する導入前後のアンケート調査
100145	O(B)04-4	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	4	ごみ箱がテレビ台の下にあるとごみを入れることができない腹側型同時失認の一例
100146	O(B)10-3	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	3	バルーン法が実施困難であったワレンベルグ症候群の一例 -チューブ嚥下訓練および頭位調整の効果-
100147	P07-3	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	3	急性期病院における高齢摂食嚥下障害者の経口摂取確立の要因の検討
100148	O(B)06-3	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	3	前頭葉機能障害における意味判断基準についての一考察 —SCTAWの有用性についての検討—
100149	O(B)16-6	口演(B)16	小児	6	特別支援学校教員の言語聴覚士への要望の分析
100150	O(A)18-1	口演(A)18	小児調査研究	1	自閉症スペクトラム障害児における語の意味理解の特徴:意味素性分析(SFA)からの検討
100151	O(A)08-3	口演(A)08	高次脳機能障害・その他	3	認知症に対する言語聴覚士の取り組みの実態調査
100152	O(A)05-4	口演(A)05	失語就労・復学支援	4	失語症1例に対する遠隔療法の試み
100153	P12-1	ポスター12	成人聴覚	1	回復期リハビリ病棟入院患者に対する難聴スクリーニング導入に向けた取り組み
100154	O(B)16-1	口演(B)16	小児	1	重度知的障害を呈した言語発達遅滞児における言語行動の変化 ～S-S法に準じた言語治療の経過～
100155	O(B)13-2	口演(B)13	摂食嚥下連携	2	急性期で経口摂取困難とされた患者が2ヶ月で普通食を食べる程に回復するまで～患者本人と家族を含むチーム医療の実践報告～
100156	O(B)19-5	口演(B)19	地域・その他	5	保育所等訪問支援事業を活用した地域連携における一考察
100157	O(B)18-3	口演(B)18	がんリハビリテーション	3	耳下腺腫瘍摘出後に重度嚥下障害を呈したが、嚥下訓練により3食経口摂取可能となった1例
100158	P09-2	ポスター09	小児・発達障害	2	近年の本邦における自閉症スペクトラム障害児の療法動向
100159	O(B)15-4	口演(B)15	摂食嚥下その他	4	医療不信が強い摂食嚥下障害患者へ面接技法を併用して介入した一例
100160	O(A)09-1	口演(A)09	成人発声発語・音声	1	日本語タ行における発話速度が調音のリリース時に与える影響について—エレクトロパトグラフィを用いた実験的研究—
100161	O(A)16-4	口演(A)16	自閉症スペクトラム	4	応用行動分析学を用いて言語獲得に繋がった無発語の自閉症児1例
100162	O(A)02-3	口演(A)02	失語事例②	3	呼称が良好で復唱障害が目立った右利き右損傷で生じた感覚失語の一例
100163	O(B)11-3	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	3	咽頭期障害に対して干渉波刺激と前傾座位が功を奏したギランバレー症候群の一例
100164	O(B)10-1	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	1	延髄外側症候群により嚥下障害を呈したが複合姿勢を用いて3食常食摂取が可能となった一例
100165	P09-5	ポスター09	小児・発達障害	5	気管カニューレを有する言語発達遅滞児に対し、非音声記号を用いてコミュニケーション訓練を行った経験
100166	P08-3	ポスター08	摂食嚥下・患者家族支援	3	介護予防におけるSTの可能性 ～デイサービスの口腔機能向上プログラムを通じた試み～
100167	O(A)01-1	口演(A)01	失語事例①	1	助詞の意味用法に着目した訓練により、錯文法の改善を認めた感覚性失語の一例

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100168	O(A)01-2	口演(A)01	失語事例①	2	音韻機能に局限した障害を呈した慢性期軽度失語症例におけるタイピング入力の障害構造分析
100169	O(B)10-6	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	6	脳幹出血による摂食嚥下障害患者の症例報告
100170	O(B)08-5	口演(B)08	成人発声発語調査・研究	5	意思伝達装置の導入促進のための簡易型VOCAソフトの開発
100171	O(B)05-3	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	3	作業療法士・言語聴覚士協働による高次脳機能障害に対するグループ訓練と個別リハビリテーションを併用し障害の自己認識が深まった例
100172	P06-7	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	7	咽頭残留を軽減するために舌の等尺性収縮によるレジスタンストレーニングを実施した一例
100173	P02-6	ポスター02	生活期の失語症支援	6	神奈川県失語症者向け意思疎通支援者派遣事業における支援内容の現状と課題—テキストマイニングを用いた業務実施報告書の内容分析から—
100174	O(A)13-3	口演(A)13	摂食嚥下調査研究②	3	認知機能低下が及ぼす食事場面での一口量調整への影響
100175	O(B)13-3	口演(B)13	摂食嚥下連携	3	ICUにおける看護師による嚥下機能評価フローチャート作成の試み
100176	P02-7	ポスター02	生活期の失語症支援	7	2020年度千葉県失語症者向け意思疎通支援事業の取り組み -オンライン形式による養成研修実施報告-
100177	O(A)19-2	口演(A)19	小児事例	2	発達障害児に対するグループSSTの取り組み
100178	O(A)17-1	口演(A)17	小児構音・吃音	1	構音方法を現した身体動作を用いた訓練によって誤り音への気づきに繋がった症例
100179	O(A)19-3	口演(A)19	小児事例	3	未就学児を対象とした言語聴覚士によることばの発達相談 ～市との地域連携の報告～
100180	O(A)15-2	口演(A)15	摂食嚥下連携	2	地域に根ざした食支援をめざして～病院NST活動から地域にむけての取り組み～
100181	O(B)11-7	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	7	多嚢胞性脳軟化症の嚥下機能の経年的変化について
100182	O(B)03-6	口演(B)03	失語その他	6	2020年度 福岡県「失語症者向け意思疎通支援事業」の報告 ～派遣モデルケースの実施と今後の課題～
100183	O(A)07-4	口演(A)07	高次脳機能障害事例	4	脳血管障害によりフレゴリの錯覚と人物の重複記憶錯誤を呈した1症例
100184	O(A)17-3	口演(A)17	小児構音・吃音	3	当院の言語外来における吃音を主訴に受診した症例の傾向
100185	O(A)03-2	口演(A)03	失語事例③	2	プロソディー型-原発性進行性発語失行(prosodic-PPAOS)の2例
100186	O(B)16-2	口演(B)16	小児	2	療育開始までに一年を要した外国語を母国語とする児の1症例
100187	O(B)20-5	口演(B)20	COVID19	5	外来専門クリニックにおけるオンライン言語聴覚療法の取り組み
100188	O(A)16-2	口演(A)16	自閉症スペクトラム	2	自閉症スペクトラム障害と軽度知的障害を呈した同時バイリンガル年少児の表出言語の変化における経過報告
100189	O(A)01-4	口演(A)01	失語事例①	4	発話症状の改善におけるアウェアネスについての検討
100190	P10-4	ポスター10	小児・構音嚥下障害	4	発達期摂食嚥下障害児への多職種連携による摂食支援の取り組み
100191	O(A)22-3	口演(A)22	養成教育	3	言語聴覚士学生に対する実践力育成教育 ～医療現場との連携による実践的な教育を通して～
100192	O(A)22-1	口演(A)22	養成教育	1	機械学習モデルを用いた模擬試験解答データの選定における言語聴覚士国家試験の合否予測精度の検討
100193	O(A)06-5	口演(A)06	失語意思疎通支援事業	5	宮崎県内における失語症に対する認知度調査
100194	O(B)16-4	口演(B)16	小児	4	児童発達支援ステラ幼児教室でのオンライン療育の試み
100195	O(B)01-4	口演(B)01	失語事例①	4	様々な要因で非流暢な発話を呈した症例の、呼称における音の誤りの分析
100196	P09-1	ポスター09	小児・発達障害	1	聞き取りづらさを抱える自閉症スペクトラム障害児における感覚処理特性の影響
100197	O(A)07-1	口演(A)07	高次脳機能障害事例	1	右後頭葉皮質下出血により漢字の側頭葉後下部型失読失書を呈した右利きの一例
100198	O(B)07-2	口演(B)07	成人発声発語症例	2	ステロイドパルス療法により構音障害、ADLに改善をみとめた60歳代女性例
100199	O(B)04-3	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	3	多様な高次脳機能障害と精神症状を併発した自己免疫介在性脳炎疑いの20歳代男性例

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100200	O(B)13-4	口演(B)13	摂食嚥下連携	4	本人の希望「再び口から食べたい」に沿った意思決定支援の実践
100201	P01-7	ポスター01	失語症例	7	PCI施行後、発症した多発脳梗塞患者の発話の改善経過
100202	O(B)12-4	口演(B)12	摂食嚥下・リハビリテーション	4	一側嚥下と経鼻胃管の位置調整が有効であった右頸静脈孔近傍の頭蓋底骨折による遅発性舌咽迷走神経麻痺の嚥下障害
100203	P14-1	ポスター14	災害支援	1	災害時の肺炎予防と嚥下障害や低栄養への支援と対策
100204	O(B)02-5	口演(B)02	失語事例②	5	日常会話への般化を目指した軽度失語症例に対する訓練の取り組み
100205	O(A)19-1	口演(A)19	小児事例	1	アンジェルマン症候群の言語訓練
100206	P03-3	ポスター03	高次脳機能障害	3	脳卒中ドライバーのスクリーニング評価日本版(J-SDSA)と神経心理学的評価の関連性の検討
100207	O(B)15-3	口演(B)15	摂食嚥下その他	3	ボイスプロセシスを用いた音声再建により喉頭全摘出術に踏み切った重度嚥下障害の1例
100208	O(B)05-2	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	2	道順障害に対してネックストラップ付き文字カードを使用し病棟内トイレ移動が自立となった一症例
100209	O(B)17-4	口演(B)17	聴覚障害	4	補聴器装用児におけるVOT識別の特徴と範疇化成績に関連する要因の検討
100210	P01-8	ポスター01	失語症例	8	重度感覚性失語症例に対する視覚認知課題の有効性
100211	O(B)13-1	口演(B)13	摂食嚥下連携	1	当院での嚥下カンファレンスの取り組み
100212	P10-3	ポスター10	小児・構音嚥下障害	3	構音検査の得点化についての検討 - パイロットスタディ -
100213	P11-3	ポスター11	吃音	3	群馬県西部地域における小児言語聴覚療法の充実への取り組み(第2報) ～「教育分野との連携」と「吃音臨床の拡大」～
100214	P09-6	ポスター09	小児・発達障害	6	年中児の音韻意識と読み書きの関係
100215	O(B)15-1	口演(B)15	摂食嚥下その他	1	介護医療院での経口摂取支援-5年間絶食の経鼻経管栄養利用者が1食摂取に至った症例-
100216	P05-2	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	2	ワレンベルグ症候群による嚥下障害に対し、バルーン拡張法を実施し3食経口摂取可能となり自宅退院した症例
100217	P04-2	ポスター04	成人発声発語	2	脳卒中による鼻咽腔閉鎖不全に対してCPAP療法を実施した一症例
100218	O(B)07-5	口演(B)07	成人発声発語症例	5	舌再建手術後における主観的・客観的な構音・嚥下機能評価を実施した1例
100219	O(A)12-4	口演(A)12	摂食嚥下調査研究①	4	腹臥位によるシリンジ水飲み嚥下トライアル(P-WST)の考案と臨床での実施経験
100220	P01-5	ポスター01	失語症例	5	失語症のある人を就労支援機関に橋渡しするための課題の検討 -就労移行支援を利用し就労生活に至った3例の支援プロセスに着目して-
100221	P14-2	ポスター14	災害支援	2	災害時の社会的支援と対策
100222	P07-5	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	5	嚥下時の舌骨移動開始点の違いが前方と上方移動距離に与える影響-安静位と口腔内保持位から最大挙上位までの距離の検討-
100223	O(A)20-2	口演(A)20	聴覚障害	2	語音聴取場面における難聴児の口形情報の活用
100224	O(A)05-2	口演(A)05	失語就労・復学支援	2	環境・心情の変化に合わせて介入方法を変更し独居生活に至った重度失語症者
100225	P06-8	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	8	COVID-19肺炎を発症した基礎疾患を持つ高齢嚥下障害患者2例の経過
100226	O(A)06-2	口演(A)06	失語意思疎通支援事業	2	愛知県失語症者向け意思疎通支援事業(②)-派遣事例を通して見えてきた課題について-
100227	P06-5	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	5	頸髄損傷により嚥下障害を発症した脊髄小脳変性症患者の一例～嚥下造影検査の定量的解析を用いた特性と発症の考察～
100228	P04-3	ポスター04	成人発声発語	3	Foreign accent syndromeの1例における音響学的因子の経時的変化
100229	O(B)16-3	口演(B)16	小児	3	小学生の呼称能力の評価-標準失語症検査補助テスト6.呼称テストを用いて-
100230	O(A)14-1	口演(A)14	摂食嚥下調査研究③	1	頭頸部屈曲計を用いた抵抗運動時の舌骨上筋群筋活動
100231	P03-5	ポスター03	高次脳機能障害	5	被殻出血後、病識欠如していた症例の、障害への気づきに至る過程 ～「言葉が出づらいらしいけど、大丈夫だよ」からの発言の変化～

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100232	O(B)20-6	口演(B)20	COVID19	6	新型コロナウイルス感染症が愛媛県下の言語聴覚士の職務に及ぼす影響について
100233	O(A)21-3	口演(A)21	COVID・地域	3	コロナ禍での介護予防の啓発を目的とした、多職種協働でのリーフレット作成の試み～地域住民主体の参加の場へ集まらない『今』は、自宅で活動しよう!～
100234	O(B)06-2	口演(B)06	高次脳機能障害・調査研究	2	当院における自動車運転免許自主返納相談者の実態調査
100235	O(A)10-1	口演(A)10	摂食嚥下事例①	1	治療指向的評価による段階的な調整と誤嚥防止術にて経口摂取継続が可能となった重度摂食嚥下障害の1例
100237	O(B)19-4	口演(B)19	地域・その他	4	児童発達支援センター併設の診療所における吃音児の実態報告 - 川崎西部地域療育センターの例を通して-
100238	O(B)05-5	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	5	成功体験を通して記憶の代償手段が般化した1例
100239	O(A)13-1	口演(A)13	摂食嚥下調査研究②	1	当センターにおける嚥下機能改善手術症例の術後リハビリテーションの検討
100240	O(A)15-4	口演(A)15	摂食嚥下連携	4	21部分モノソミー及び21部分トリソミー 患児1例に対する経口哺乳訓練の経験
100241	O(B)18-4	口演(B)18	がんリハビリテーション	4	高齢胃癌患者に対する術前嚥下機能スクリーニングとリハビリテーション-週周期肺炎予防の取り組み-第2報
100242	O(B)02-7	口演(B)02	失語事例②	7	語義理解障害と重度の失読を呈したものの医業復帰に奏功した一症例
100243	O(A)06-3	口演(A)06	失語意思疎通支援事業	3	愛知県失語症者向け意思疎通支援事業(報告③) - 愛知県の取り組みから地域との連携について-
100244	O(B)16-5	口演(B)16	小児	5	小児在宅ケア推進を目指す、研究会と外出支援イベント～開始の経緯からCOVID-19禍でのオンライン開催まで～
100245	O(A)12-5	口演(A)12	摂食嚥下調査研究①	5	食事動作の自立にかかわる要因について
100246	O(A)11-4	口演(A)11	摂食嚥下事例②	4	地域在住高齢者における1年間の口腔・嚥下機能と身体機能の変化
100247	O(A)11-1	口演(A)11	摂食嚥下事例②	1	大腿骨転子部骨折の後に重度嚥下障害を呈した一例 ～短期間で常食摂取が困難となった高齢者への関わりを通して～
100248	O(B)11-5	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	5	パーキンソン病患者の流涎症状に対する言語聴覚療法効果の検討
100249	O(B)08-4	口演(B)08	成人発声発語調査・研究	4	パーキンソン病患者に対する構音練習の効果と今後の課題
100250	P03-4	ポスター03	高次脳機能障害	4	運転再開における当院のJ-SDSAと実車評価の検討
100251	P05-3	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	3	間欠的経管栄養法を16年間継続できた重度摂食嚥下障害の一例
100252	O(B)04-5	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	5	左上頭頂小葉の脳梗塞により異書性失書を呈した一症例
100254	O(A)21-4	口演(A)21	COVID・地域	4	社会資源としての当事者団体の現状と地域支援について
100255	O(A)06-4	口演(A)06	失語意思疎通支援事業	4	発症6カ月未満で地域生活を始めた失語症のある人を意思疎通支援者派遣事業につなぐために-医療リハ担当STとMSW、ケアマネジャーと、事業担当STとの連携事例より-
100256	O(A)09-2	口演(A)09	成人発声発語・音声	2	運動障害性構音障害患者の発話明瞭度と構音障害タイプ、認知機能重症度の関連
100257	P12-3	ポスター12	成人聴覚	3	当院における言語聴覚士主導の補聴器外来開始について
100258	P10-1	ポスター10	小児・構音嚥下障害	1	急性壊死性脳症後遺症を呈した児の言語発達経過と構音支援
100259	O(A)08-2	口演(A)08	高次脳機能障害・その他	2	術後せん妄の既往は退院時に前頭葉機能障害を残存させる
100260	O(B)17-2	口演(B)17	聴覚障害	2	雑音下での語音聴取に関する検討～加重不規則雑音が健聴者の語音聴取に与える影響～
100261	O(A)17-2	口演(A)17	小児構音・吃音	2	機能性構音障害児における構音器官と顔面・手指運動特性に関する検討
100262	O(B)01-1	口演(B)01	失語事例①	1	構文訓練を行い失文法の軽減につながった失語症例
100263	O(B)03-4	口演(B)03	失語その他	4	進行性失語の発話の経時的な言語学的評価の試み
100264	P13-1	ポスター13	リスク管理	1	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策下の言語聴覚・嚥下訓練におけるICTの有用性
100265	O(A)10-5	口演(A)10	摂食嚥下事例①	5	皮膚筋炎ならびにその合併症により対応に苦慮した嚥下障害の一例

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100266	P07-7	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	7	舌骨上筋群の訓練手技の比較 -IVESを用いた簡便な方法での検討-
100267	P02-5	ポスター02	生活期の失語症支援	5	オンラインを使用した失語症サロンの支援
100268	P07-4	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	4	脳卒中後の食事の自力摂取確立の可否と認知機能の関連-認知関連行動アセスメント(Cognitive-related Behavioral Assessment)に着目して-
100269	O(A)15-3	口演(A)15	摂食嚥下連携	3	多職種連携にて経口摂取が可能となった小児症例について
100270	P02-8	ポスター02	生活期の失語症支援	8	北海道における失語症者向け意思疎通支援者養成事業への取り組み
100271	O(B)10-2	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	2	急性脳底動脈閉塞による両側延髄内側梗塞を認め重度嚥下障害を呈した一例
100272	P05-4	ポスター05	摂食嚥下・脳血管障害	4	マノメトリーによるBiofeedbackを用いた咽頭収縮強化の有効性-重度咽頭収縮不全を呈した慢性期嚥下障害患者1例の検討-
100273	O(B)11-2	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	2	腫瘍縮小後も嚥下障害が残存したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)の一例
100274	O(A)11-3	口演(A)11	摂食嚥下事例②	3	二次性サルコペニアによる嚥下機能低下から栄養に着目し改善を認めた後期高齢者の一例
100275	O(A)10-4	口演(A)10	摂食嚥下事例①	4	気管挿管後重度の嚥下障害を呈した中咽頭がんの1症例について
100276	P08-2	ポスター08	摂食嚥下・患者家族支援	2	高齢癌患者への周術期誤嚥性肺炎予防プログラムの報告
100277	P01-3	ポスター01	失語症例	3	スマートフォンによる代償機能獲得で在宅生活での活動参加を促せた一例
100278	O(A)06-1	口演(A)06	失語意思疎通支援事業	1	愛知県失語者向け意思疎通支援事業(報告①)-本事業の課題と拡充のためにSTが取り組めること-
100279	P02-4	ポスター02	生活期の失語症支援	4	地域資源を活用した失語症者への訪問リハビリテーション-活動機会を得ることで行動変容を起こした事例を通して-
100280	O(B)04-6	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	6	言語機能が改善した神経梅毒の一例
100281	O(B)05-1	口演(B)05	高次脳機能障害事例②	1	サイドミラーアプローチにより左視野欠損領域の空間表象が拡大した一例
100282	P13-2	ポスター13	リスク管理	2	-続報-食事中の利用者に対する職員の注意義務は何か 特養誤嚥窒息事故 高裁無罪判決
100283	P01-4	ポスター01	失語症例	4	若年の失語症患者が原職復帰に至るまでのSTの関わりについて
100284	O(B)11-4	口演(B)11	摂食嚥下進行性難病その他	4	多系統萎縮症患者の胃瘻造設に関する因子の検討
100285	O(A)12-3	口演(A)12	摂食嚥下調査研究①	3	当院における摂食・嚥下障害を伴う脳卒中患者の疾患別予後について
100287	P09-4	ポスター09	小児・発達障害	4	セルフコントロールを用いてADHD児の発話行動が減少した指導の検討
100288	O(A)08-1	口演(A)08	高次脳機能障害・その他	1	神経心理機能の側性化異常が疑われた非右利き左半球損傷の1例
100289	O(B)14-3	口演(B)14	摂食嚥下調査研究	3	当院における在宅より入院した肺炎患者の転帰に関する実態調査~ST介入時の特徴に着目して~
100290	O(A)05-1	口演(A)05	失語就労・復学支援	1	慢性期軽度失語症者に対するオンラインを用いた就労継続支援
100291	O(A)21-1	口演(A)21	COVID・地域	1	認知コミュニケーション障害を呈したCOVID-19生存者の2症例
100292	O(A)02-1	口演(A)02	失語事例②	1	失語症の回復過程に音韻失読・音韻失書を呈した一例-音韻処理評価および訓練の試み-
100293	O(B)14-5	口演(B)14	摂食嚥下調査研究	5	SCU患者の経口摂取予後予測因子の検討
100294	O(B)04-2	口演(B)04	高次脳機能障害事例①	2	抗MOG抗体関連皮質性脳炎により精神症状及び高次脳機能障害を呈した一例
100295	O(A)12-2	口演(A)12	摂食嚥下調査研究①	2	当院急性期脳卒中患者に対する摂食機能療法の効果について:後ろ向きコホート研究
100296	O(A)08-4	口演(A)08	高次脳機能障害・その他	4	認知機能重症度と会話の話題について
100297	P11-1	ポスター11	吃音	1	吃音を肯定的に捉えられるようになるまでの過程に関する成人吃音者を対象とした調査
100298	O(B)17-3	口演(B)17	聴覚障害	3	聴覚情報処理障害疑い例に対する補聴援助システムの適応について

登録番号	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表 (掲載)順	演題名
100299	O(B)19-6	口演(B)19	地域・その他	6	パーキンソン病のDeep Brain Stimulation (DBS)多職種連携治療におけるリハビリチームの取り組みと役割
100300	P06-3	ポスター06	摂食嚥下・その他疾患	3	頸髄損傷後嚥下障害を呈し、言語療法で嚥下訓練を行った症例
100301	O(B)10-7	口演(B)10	摂食嚥下脳幹病変	7	破裂椎骨動脈解離に対する血管内治療後の嚥下障害について
100302	O(A)21-5	口演(A)21	COVID・地域	5	子育て世代サポートシステム—当院での取り組みと今後の課題—
100303	P04-5	ポスター04	成人発声発語	5	A病院 救命救急センターにおける挿管患者に多い訴えの現状把握
100304	P15-4	ポスター15	養成教育	4	言語聴覚士養成教育におけるオンライン授業のこれから～5年間の反転授業の実践からみる課題～
100305	O(B)13-6	口演(B)13	摂食嚥下連携	6	嚥下障害患者の自宅退院に向けた回復期STとしての役割～家族・生活期スタッフ(訪問ST、ケアマネージャー、デイケアスタッフとの連携について～
100306	P07-8	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	8	延髄梗塞患者の食道入口部圧 高解像度マンOMETRYによる解析
100307	O(B)14-4	口演(B)14	摂食嚥下調査研究	4	兵頭スコアを用いた嚥下障害者の臨床的検討
100308	P07-2	ポスター07	摂食嚥下・調査研究	2	後期高齢者における摂食・嚥下障害の臨床経過の検討
100309	P03-2	ポスター03	高次脳機能障害	2	多発脳梗塞、後大脳動脈閉塞により視覚認知機能低下を呈した症例
100313	P12-4	ポスター12	成人聴覚	4	聴覚情報提供施設に属する言語聴覚士の実態調査